

科目名	保健・体育			担当教員	横山学		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分野	一般	授業形式	実技	科目番号	09G02_20120	単位区別	履修単位
学習目標	様々なスポーツの運動理論を理解し、基礎技術を修得する。その種目のルールを把握し、それらのスポーツを実践できるようにする。また、スポーツテスト等で、個人の体力・運動能力を把握し、それらの維持と向上をはかる。						
進め方	個人種目については、各種目の基本の理論を説明したうえで、基礎技術の実践を行い、修得できるようにする。団体種目については、個人の基礎技術を修得したうえで、各種目の運動理論を理解する。また、各種目のルール説明を行い、試合を行うことで、それらの種目の運営をできるようにする。						
履修要件							
	学習項目	(時間数)	学習到達目標				
学習内容	1 年間授業の概要説明	(1)	年間計画を説明し、体育授業の目的・取り組む姿勢を理解する。	F2:1-4			
	2 【ソフトボール】						
	3 捕球・送球の基礎技術	(2)					
	4 バッティングの基礎技術	(4)	ソフトボールの基礎技術（捕球・送球・バッティング）を修得し、ゲームの中で、関係プレーが行なえるようにする。また、ルールを把握しゲームを運営できるようにする。	F2:1-4 F3:1-5			
	5 ルール説明	(1)					
	6 関係プレーの理論	(1)					
	7 ゲーム	(7)					
	8 実技試験	(1)					
	9 【マット運動】						
	10 基礎技術の修得	(5)	マット運動の基礎技術を修得し、自己の能力に適した技を選んだ上で、連続的に表現できるようにする。	F3:1,2			
	11 実技試験	(1)					
	12 【バレーボール】						
	13 バスの基礎技術	(1)	バレーボールは、1年時にバスの技術を修得している	F2:1-4			
	14 スパイクの基礎技術	(5)	るので、主にスパイクの基礎技術を修得する。また、	F3:1-5			
	15 ルール説明	(1)	ルールを把握し、ゲームを運営できるようにすると				
	16 フォーメーションの理論	(1)	共に、サーブレシーブのフォーメーションを理解し、				
	17 ゲーム	(7)	ゲームの中で、スパイクが打てるようにする。				
	18 実技試験	(1)					
	19 【水泳】						
	20 各種目練習	(3)	水に慣れると共に、各競泳種目を理解し、それらの	F2:1-4			
	21 リレー・メドレーリレー	(2)	泳ぎの向上を目指す。	F3:1,2			
	22 タイム測定	(1)					
	23 【スポーツテスト】						
	24 記録測定	(3)	毎年測定することにより、自分自身の運動能力を把握し、運動能力の向上を目指す。	F1:1-4			
	25 【陸上競技】						
	26 基礎技術	(6)	個人の運動能力を向上させると共に、走跳投3種目の	F2:1-4			
	27 記録測定	(2)	技術を修得する。	F3:1,2			
	28 【バスケットボール】						
	29 対人練習	(2)	バスケットボールの基礎技術（パス・ドリブル・シ	F2:1-4			
	30 ルール説明	(1)	ュート）を修得する。2人以上のプレイを理解し、	F3:1-5			
	31 フォーメーションの理論	(1)	ゲームの中で活用できるようにする。また、ルール				
	32 ゲーム	(8)	を把握しゲームを運営できるようにする。				
	33 実技試験	(2)					
	34 【サッカー】						
	35 ルール説明・パス、トラップ練習	(2)	ルールとシステムを理解し、ゲームを運営できるよ	F3:1-5			
	36 ゲーム	(8)	うにする。				
	37 【保健】保健は、体育の授業の中に組	(10)	いろいろな社会の環境を理解する。	A1:2,4			
	38		み込む内容もある。				
評価方法	各種目の実技試験と平常点（出席率、授業態度）で総合評価を行う。						
関連科目	特になし						
教材	教科書「アクティブスポーツ」（総合版） 大修館書店						
備考	特になし						